

第3回 グローバル・ガバナンスと持続可能な開発（G2SD）ワークショップ

日本経済の現状と課題

— 『平成 30 年版経済財政白書』を読み解く—

本格的な少子高齢化の到来や第四次産業革命の劇的な潮流の中で、
私たちは日本経済の展望をどう捉え、どのように舵を取るべきなのでしょうか？
「人生 100 年時代」の人材と働き方、「Society 5.0」に向けた対応はどうあるべきでしょうか？

内閣府から経済財政白書の執筆担当者である室伏氏を招き、
『平成 30 年版経済財政白書』を読み解きながら、日本経済の現状と課題について論じます。

Photo: Thomas Hawk

講師 室伏 陽貴 氏

内閣府 政策統括官（経済財政分析担当）付参事官（総括担当）付参事官補佐

慶應義塾大学経済学部卒業、英ウォーリック大学経済学修士課程修了。2001 年内閣府入府。
以降、大臣官房総務課、英国留学、在タイ日本国大使館一等書記官、政策統括官（経済財政運営）
付参事官（経済対策・金融担当）付参事官補佐、企画調整課課長補佐などを経て現職。

日時： 2018 年 12 月 14 日（金）18:00～19:30
場所： 東北大学川内南キャンパス 中講義棟（文学部第 2 大講義室）
〒980-8576 仙台市青葉区川内 4-1 仙台市営地下鉄東西線「川内駅」下車

主催： 東北大学大学院国際文化研究科

共催： 東北大学文系 URA 室（文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科）

参加費： 無料

定員： 約 70 名 ※定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂きます。

参加申込み： <http://www.intcul.tohoku.ac.jp/jp/workshop/>

（お問合せ）国際文化研究科グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム担当 g2sd@intergreen.jp



G2SD Graduate Program in
Global Governance &
Sustainable Development